

ふるさと創造懇談会

ふるさと創造懇談会を3月23日（土）暮らしの安心センターで開催いたしました。

今回の広報では、当日お受けしました質問を中心に内容を掲載させていただきます。なお更に詳しい説明を聞きたい方は役場総務財政課までお問合せいただけますと、担当者にお繋ぎいたしますので、お気軽にお問合せください。



■まちづくりハンドブックについて

農業、産業、子育てなど項目別に各事業について内容を記載しております。また、担当部署も電話番号と併せて掲載しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

■クラフトビール工場整備事業について

新たな特産品として製造・販売し「関係人口」「交流人口」の拡大による地域経済の活性化を図るため、JR石狩沼田駅横にクラフトビール工場を整備します。

建設費用は1億800万円で国の補助金を活用して町が建設し、民間業者（指定管理）に運営してもらおう「公設民営」で行います。地域活性化やふるさと納税の返礼品に導入するなど、新たな特産品として稼ぐ力を高め、外貨の獲得を目指します。

■JR廃線後の

公共交通について

令和8年3月末にJR留萌線（沼田・深川間）が廃止となることから、JR北海道から廃線後の代替交通として上下16本のバス運行の提示がありました。

学生や高齢者のことを充分考慮した中で「便数や時間帯」を設定するよう協議していきます。

また廃線後の鉄道遺産の活用等について、皆さまのご意見をお聞きしておりますので、役場産業創出課までお問い合わせください。

■藤沢墓園合同墓

建設事業について

近年、少子化などの影響により墓じまいをする方が増えてきており、今後も増加していくことが予想されることから、旧沼田火葬場を解体し、合同墓を建設します。

令和7年4月を供用開始予定として、1500体の納骨を予定しております。

主な質疑内容

Q 町独自のクラフトビールの製造は考えているのか？

A 麦やホップの他にも、トマトなど町独自のものを入れることができないか検討しています。

Q ビール工場はなぜ駅横に建設するのか？

A JRの廃止後の駅舎、鉄道の活用も含め、駅をまちの顔として残していきたい考えからこの場所に決定しました。

Q 合同墓に入ることができるのは町民だけか？

A 合同墓に入ることができる範囲はこれから協議していきませんが、町民の方、沼田町に縁のある方に入っていたり、町外で縁もゆかりもない方を受け入れる考えは今のところありません。

Q 藤沢墓園にある管理棟はどうするのか？

A 管理棟はお盆時期等のトイレや休憩所として使用していきます。